

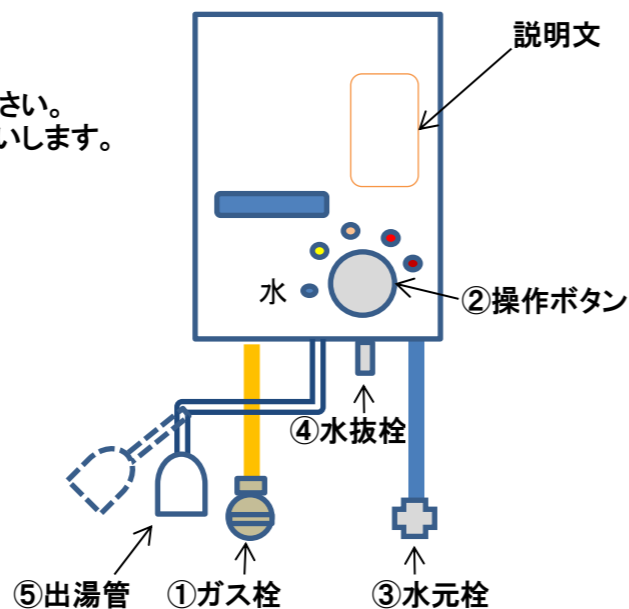
花巻ガスからのお願いです。

この時期、気温が下がると(氷点下)、ガス給湯器や風呂釜など凍結してお湯がでないことがあります。凍結防止のため、以下の点にご注意下さい。

1. 小型湯沸器の水抜き方法

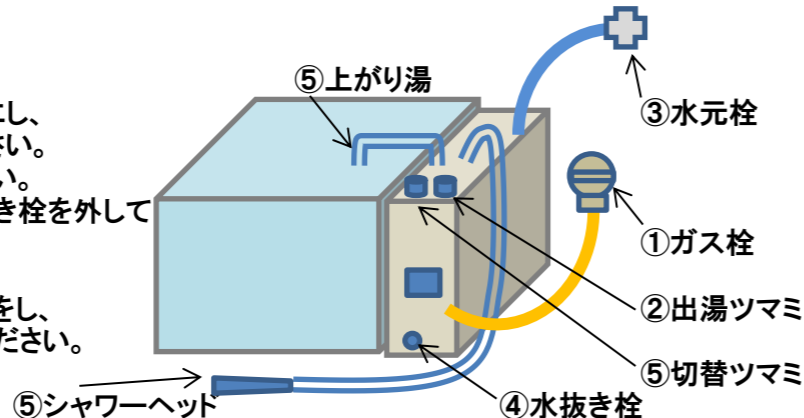
本体正面右側に水抜き方法を記載していますので、ご確認ください。もし、説明内容が見えない場合は次の手順で水抜きをお願いします。

- ① ガスの元栓を閉めて下さい。
- ② 湯沸器の操作ボタンを水(出水)の位置にあわせ、ボタンを押してください。
- ③ 水が出てきたら、水の元栓を閉めて下さい。
- ④ 水が止まったら、湯沸器の下にある水抜き栓を外して、水が出るのを確認してください。
- ⑤ 最後に、出湯管のボタンをシャワーから普通用にし、斜めにしてください。



2. シャワー付風呂釜の水抜き方法

- ① ガスの元栓を閉めて下さい。
 - ② 出湯ツマミもしくはレバーを出湯の位置にし、水が出てきたら、水の元栓を閉めてください。
 - ③ 水が出てきたら、水の元栓を閉めて下さい。
 - ④ 水が止まったら、風呂釜の下にある水抜き栓を外して水が出るのを確認してください。
- ※機種によって異なる場合がございます。
- ⑤ 最後に、切替ツマミを上がり湯側へ切替をし、シャワーヘッドを床に置いたままにしてください。

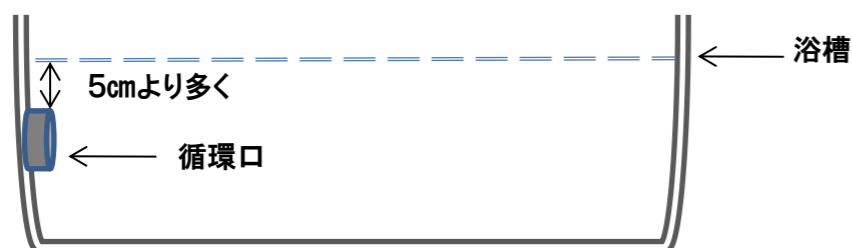


3. ガス給湯器の凍結防止について

- ① ガス給湯器の本体の電源をコンセントから抜かないでください。(リモコンのスイッチはOFFでもOK)
- ② 給湯器につながっている給水・給湯配管に凍結防止ヒーターが設置されている場合は、そのヒーターの差し込みをコンセントに差し込んでヒーターを作動させてください。

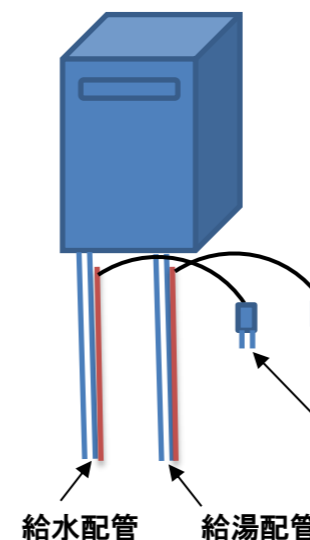
4. 追い焚き付ガス給湯器の凍結防止について

- ① 浴槽の循環口の上の部分よりさらに5cmより多く残り湯を残したままにしておけば、自動で凍結防止用のポンプが稼働します。この場合、燃焼はしないでポンプのみで循環を行います。
- ※ 給湯器本体の電源は入れておいてください。



5. 凍結防止ヒーターについて

- ① 屋外に給湯器が設置されている場合、給水配管・給湯配管の凍結防止ヒーターをコンセントへ接続して下さい。



- ② ヒーターの電源が入っているかどうかの確認をお願いします。電源を投入後ヒーターが温くなるか確認をし温かくなならない場合は、ヒーターの経年劣化が考えられますので、お取替えをおすすめします。



屋外コンセントへ電源プラグを差し込んで、温くなるか確認してください

6. 凍結防止ヒーターの取替について

ヒーター型式(m数)	販売価格 ()内は税込価格	耐熱保温チューブ仕上げ ()内は税込価格	パイプガード仕上げ ()内は税込価格
ES-0.5(0.5m)	2700円 (2970円)	 ・熱伝導率がきわめて小さく、給湯用に適しています。	 ・硬質ウレタンフォームの独立した気泡構造ですので、断熱性に優れ、吸水、吸湿の心配がありません。
ES-1(1m)	2900円 (3190円)		
ES-2(2m)	3400円 (3740円)		
ES-3(3m)	3800円 (4180円)		
ES-5(5m)	6700円 (7370円)		
		取替作業費 5000円(5500円/1mあたり)	
ES-10(10m)	12000円 (13200円)	5m以上のヒーター取替作業費については別途お見積りいたします。	

※一般的な家庭を想定した部材となりますので、商業用・工業用の場合は別途お見積りいたします。

水抜き方法が分からない場合やガスに関してお尋ねしたい場合は下記までご連絡をお願いします。

花巻ガス株式会社

住所 花巻市材木町17番37号
電話 0198-22-3633